

2016年2月19日

各 位

会社名 モーニングスター株式会社  
(コード番号 4765)  
(上場取引所 東京証券取引所 JASDAQ)  
代表者 代表取締役社長 朝倉 智也  
開示責任者 取締役管理部長 小川 和久

### 三井住友アセットマネジメント株式会社による当社の投資信託評価情報の活用について

投資信託の評価情報を提供するモーニングスター株式会社(以下:当社、代表取締役社長:朝倉智也)は、このたび、業界に先がけて「フィデューシャリー・デューティー宣言」(※1)を行っている三井住友アセットマネジメント株式会社(以下:三井住友アセットマネジメント、代表取締役社長:横山邦男)が設定・運用を行う公募投資信託の全商品(約140本)に対して、当社の投資信託評価情報である「モーニングスターレーティング」(※2)と「モーニングスターリスクメジャー」(※3)を2016年4月から三井住友アセットマネジメントのホームページ上に提供します。

三井住友アセットマネジメントは、「フィデューシャリー・デューティー宣言」の中で、「運用」、「商品開発」、「お客さまサービス」、「経営インフラ」等の幅広い項目で「運用責任」を設定しております。これまでの目論見書や販売用資料などの掲載にとどまらず、当社の評価情報をホームページ上に掲載することで、積極的な情報開示に取り組むことになり、取扱い全ての商品に評価情報を掲載することは、国内の投信会社では初めてのケースとなります。

今回の三井住友アセットマネジメントの取り組みの背景には、個人投資家の約75%が投資信託の評価情報を活用しており(当社 投資家アンケート(※4)による)、当社が毎年1月に発表している「ファンド・オブ・ザ・イヤー」(※5)で、昨年選出された投資信託(41本)は、業界全体(4,062本)の資金流入額シェアが、選出前の23.5%から最大62.8%になったこともあり、同賞の発表と投資信託評価情報の認知度向上が要因と考えられます。

今後、他の運用会社もこうした取り組みに追随する可能性が大きく、当社の投資信託評価情報の更なる認知度拡大に加え、投資家の投資信託の選定における重要な指標になると思われます。

当社は、今後も個人投資家の投資に関する知識・理解を深め、適格な資産形成に役立つことを目的に、中立・客観的立場から、より幅広い評価情報を提供してまいります。

(※1) 金融庁が、2014年9月11日「平成26事務年度金融モニタリング基本方針(監督・検査基本方針)」を発表し、そのなかで、フィデューシャリー・デューティーとは、「家計や年金、機関投資家が運用する多額の資産が、それぞれの資金の性格や資産保有者のニーズに即して適切に運用されることが重要である。このため、商品開発、販売、運用、資産管理それぞれに携わる金融機関がその役割・責任(フィデューシャリー・デューティー)を実際に果たすことが求められる。」と記述されています。  
同宣言および施策であるアクションプランの詳細については、三井住友アセットマネジメントのホームページをご参照ください。<http://www.smam-jp.com/company/fiduciary/index.html>

(※2) モーニングスターレーティング

モーニングスターが独自に算出する「モーニングスターリターン」と「モーニングスターリスク」の差によって算出された数値を、モーニングスターカテゴリー(73小分類)内のファンド群の中で相対的にどのランクに位置するかを黒い星印で示したものです。直近のリターンだけでなく3年間、5年間、10年間の運用成績を重視しています。星は1つ星から5つ星まで5段階のランクがあり、星の数が多いほど過去の成績が良かったことを示しています。

(評価対象) 運用期間3年以上

(計算期間) 過去3年間、5年間、10年間

(分布)	★★★★★	: 上位 0.0%~10.0% (同一カテゴリ内)
	★★★★	: 上位 10.0%~32.5% ( " )
	★★★	: 上位 32.5%~67.5% ( " )
	★★	: 上位 67.5%~90.0% ( " )
	★	: 上位 90.0%~100.0% ( " )

(※3) モーニングスターリスクメジャー

全ファンドのリスク(騰落率の標準偏差)を算出し、この数値の高い順にファンドを「5(高)」から「1(低い)」まで分類したものです。

(評価対象) 運用期間3年以上

(計算期間) 過去3年間、5年間、10年間

(分布)	5(高い)	: 上位 0.0%~10.0% (全ファンド内)
	4(やや高い)	: 上位 10.0%~32.5% ( " )
	3(平均的)	: 上位 32.5%~67.5% ( " )
	2(やや低い)	: 上位 67.5%~90.0% ( " )
	1(低い)	: 上位 90.0%~100.0% ( " )

(※4) 投資家アンケート

2015年11月17日開催「モーニングスターカンファレンス」来場者アンケートより集計  
(有効回答328名)

質問「投資信託を購入する際、第三者の評価機関の情報を活用しますか?」

(分布)	参考にする	74.4%
	参考にしない	15.2%
	知らない	3.7%
	無回答	6.7%

(※5) ファンド オブ ザ イヤーとは

『ファンド オブ ザ イヤー』は、「投資信託の評価機関」であるモーニングスターが、毎年、国内の公募追加型株式投資信託を対象に、優れた運用実績とマネジメントを持つファンドを選考したアワード(賞)です。

以上

\*\*\*【本件に関するお問い合わせ先】\*\*\*

【当社】モーニングスター株式会社: <http://www.morningstar.co.jp/> セールス&マーケティング部  
電話: 03(6229)0810 ファクシミリ: 03-3589-7963 メール: [mstar@morningstar.co.jp](mailto:mstar@morningstar.co.jp)

【三井住友アセットマネジメント株式会社】

(お客さま窓口)

お客さまサービス部 フリーダイヤル **0120-88-2976** (受付時間: 営業日の午前9時~午後5時)

(メディア窓口)

営業企画部 前橋 Tel.03-5405-0212 木村 Tel.03-5405-3209